

道の駅藤川宿で「なすフェア」開催！ 最盛期を前に消費者へPRします！

【取材対応:3月1日(土)9時30分~】



▲「なすフェア」の様子

JAあいち三河岡崎なす部会は3月1日(土)、岡崎市と連携し「なすフェア」を開きます。当イベントは、岡崎市農林産物ブランド化推進品目に指定されているナスの消費拡大や地産地消の推進などを旨とし、毎年実施しています。

当日は、ナスの生産者が店頭立ち、「とげなし美茄子(ビーナス)」の販売とPR活動を行います。

JAあいち三河岡崎なす部会の概要

栽培地域：岡崎市
栽培面積：約4.77ヘクタール
出荷者数：26名
栽培品種：「とげなし美茄子」「千両」
出荷期間：9月中旬～7月上旬
出荷量：769トン(R5実績)
出荷先：長野県、中京市場、
京浜市場、地元市場

「とげなし美茄子」

愛知県が開発した品種
「とげなし輝楽」のブランド名。名前のおり棘がない、皮のツヤやハリが強い、他品種のナスと比べて日持ちするなどの特徴があります。



取材対応について

日時：3月1日(土)9時30分～(商品がなくなり次第終了となります)
場所：道の駅藤川宿(岡崎市藤川町字沖田44)入口横
内容：「とげなし美茄子」を地元生産者が店頭で販売します。

<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画部 企画広報課 (担当：岡田)

TEL：0564-55-3034/070-2236-0783 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。

